

昭和 54 年 10 月 1 日

第 3 種郵便物認可

名古屋手をつなぐ No. 582 (11 月号)

毎月 1 回 10 日発行

令和 6 年 11 月 10 日

価格 一部 100 円

名古屋



〒456-0031

名古屋市熱田区神宮四丁目 4 番 5 号

TEL 052(671)6211 (代)

FAX 052(671)6214

社会福祉法人

名古屋手をつなぐ育成会 印刷・発行

発行責任者 理事長 稲垣 敬三

ホームページ URL <https://nagoyaikuseikai.or.jp>



「わたしのマイブーム ❤ アクアビーズ」

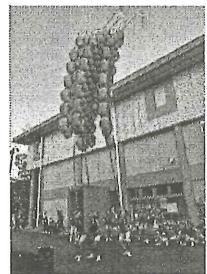
第9回 全国手をつなぐ育成会連合会全国大会秋田大会 が開催されました！！

10月12日(土)～13日(日)、今年も昨年に引き続き通常通りの全国大会が開催され、全国から会員が集い学習会や情報交換、懇親会等に参加してきました。名古屋からは10名（保護者1名、職員6名、本人3名）で参加しました。

今回は遠距離ということもあり、私たちは前日の11日(金)から14日(月・祝)までの3泊4日の長旅でゆとりをもって出かけました。当会は優秀な運転手が複数いるため、秋田までなんとマイクロバスで往復の旅を経験してきました。



帰りの道中ではクラゲで有名な山形県の加茂水族館や新潟県で山本五十六記念館、上杉謙信公ゆかりの春日山城跡などを見学してきました。



1日目は各分科会が行われそれぞれの分野で学習ましたが、終了後会場の外にて秋田の竿燈（かんとう）まつりの演技を見学することができました。「ドッコイショ一！」の掛け声に合わせ長い竿に無数の提灯がぶら下がったものをバランスをとりながら手の平や肩や腰に乗せるのですが、大変熟練の技を間近に見て感動しました。

【第1分科会】

「テーマ：子どもの育ちを考える（児童期）インクルーシブな育ちと専門性の両立を考える」

基調講演は、社会福祉法人 麦の子会理事長 北川聰子氏でした。北川氏はお母さんたちと共に北欧やアメリカを見たことで先のイメージを持つことができた。そこで「日本は60年遅れているわよ。」「日本で障害のある人を真ん中においたいい街づくり頑張ってね。」と自身が手足の障害のあるオスロのセーポネス市長に言われ、社会福祉法人を立ち上げられた。



私は「子どもを育てるには、村中の大人の知恵と力と愛と笑顔が必要です。」という言葉が一番印象に残りました。お母さんは孤独になりがち、子どもを救うためには、家族が救われなければならない」というフィンランドのネウボラ保健師の言葉はまさにその通りだと思い感銘を受けた。

お母さんの手記「つらかった。何度も死のうと思った…」は障害がある人の家族にはよくある話。改めて家族支援の大切さを考えさせられた。

後半のシンポジウムでは、文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長 生方裕氏、子ども家庭庁支援局障害児支援課長 小野雄大氏、特定非営利活動法人子育てサポートかたつむり理事長田中訓氏、岩手県手をつなぐ育成会安藤萌氏、助言者として秋田大学大学院教育学研究科前秋田大学特別支援学校長教授 藤井慶博氏が登壇され、熱い想いを語り合われた。

副理事長 濱田 智恵実

【第2分科会】

「テーマ：社会参加・就労を考える（成人期） 可能性を生かし、自分らしく社会へはばたく」



第2分科会は成人期の社会参加、就労をテーマに基調講演とシンポジウムが行われた。基調講演では、障害があっても働き方や暮らし方は同じであり、当たり前の働き方、暮らし方を実現する必要がある。障害のある人が働くことの意義は収入を得ることだけではなく、働くことを通して仲間や社会との関係を深めたり、それぞれの持ち味を発揮したり、生きがいにつなげたりと様々である。重度の障害があり、直接作業に関われなくても、その人の存在そのものが人々に影響を与えていくが、これもまた重要な社会的役割のひとつであるとのこと。

年々障害者雇用率は上がっているが雇用の質の向上が問われおり、障害のある方が「職場に定着する」ではなく「職場が定着する」、「地域に慣れる」ではなく「地域が慣れる」、「社会に参加する」ではなく「社会が参加する」ことが必要とのことであった。

シンポジウムでは就労を通じた社会参加の取り組みが発表された。まとめの中で障害者雇用率を請け負うビジネスも横行しているが、数字だけでは見えてこない質に対する評価の仕組みも必要ではないかとのことであった。

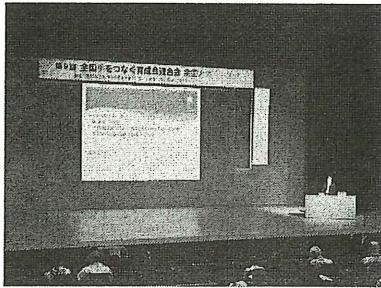
サポートセンターbeing 若水 伊藤 唯史

【第3分科会】

「テーマ：親も本人も安心して年齢を重ねる（高齢期） 「親なき後」と具体的に向き合う」

第3分科会は親も子も年齢を重ねてきた今、何をしていくべきかという私たちにとってもまさに直面している課題として、どんな心構えでいくべきなのかを考えながら臨みました。

親亡き後は、入所施設やグループホームと簡単に考えるのではなく、どこで誰と住むのか？ 日中活動は？ 休日は？ 収入は？など本人の事を一番知っているのは親なので、託せる人（支援者等）と一緒に認知機能の低下がないうちに考えていかなくてはならないとの事でした。



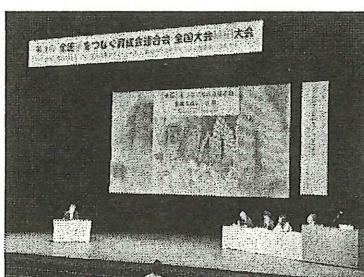
そのために大切な事は「意思決定」であり障害の程度にかかわらず多くの体験・経験を積む事、それが自分の「意思表出」となり、それを汲み取る職員の技量も必要となるが、良い経験がどれだけ出来たかが豊かな人格形成にも繋がるとの事でした。

素敵な笑顔は我々職員にとっても何よりの励みになると私も経験上とても頷けます。又障害福祉サービスから切れ間なく医療と介護につなげることが高齢期の課題であるとの事でした。

サポートセンターbeing 小本 川口 美奈

【第4分科会】

「テーマ：知的障害者の権利を守る（権利擁護）成年後見制度のあり方を考える」



基調講演「成年後見制度のあり方を考える」早稲田大学教授 山野目章夫先生の話の中で、民法の改正に向けて動く方向性だということなどが話をされていました。育成会の意見として、毎年年金が7万円ほどの中での成年後見の報酬が2万円を払い続けることが大変という具体的な話があったことから、話が一気に進んだというエピソードがありました。生活の実態の話を具体的に話していくことで、成年後見の報酬の2万円の重さが委員に伝わったということが印象に残りました。

シンポジウムは「知的障害者の権利を守る」をテーマに、コーディネーターとして、一般社団法人日本発達障害ネットワークの大塚晃氏、シンポジストは、関哉法律事務所 弁護士 関哉直人氏、埼玉県手をつなぐ育成会 高野淑恵氏、秋田県手をつなぐ育成会 小林顕氏の3名の方が登壇され、山野目章夫先生から助言がありました。

シンポジウムでは、弁護士の関哉直人氏が育成会として運動していくべきこととして、成年後見の制度の話し合いに本人が参加をしていないこと、本人の意思を尊重する制度なのに、また本人抜きの制度を作る形になっている。という話をされました。埼玉県、秋田県のそれぞれの育成会の法人後見の取組、仕組の話があり、その地域でのつながりが取り組みに活かされていることを学ぶことが出来ました。難しいテーマでしたが、登壇者の皆さんとユーモアを交えて話され、質問もたくさん出てそれに対する答えも会場を和ませる楽しい雰囲気でした。質疑の後、最後の締めくくりに関哉直人氏が旧優生保護法のことに触れ、「おかしい」と思ったことを声に出さなければおかしいことも変わっていない。「おかしい」と思ったことを声に出すことが大事だという話をされました。私たちも支援をしている中で、当たり前のように「おかしい」と思わなくなっていることについて、きちんと「おかしい」と思い、それを伝えることが大切だと改めて感じました。

中川区障害者基幹相談支援センター 渡邊 理恵子

◆本人大会◆ 【第1分科会】

「テーマ：みんなで話し合おう「私の夢」」

分科会に、名古屋からは3名の方が参加されました。参加者24名（本州は青森県から山口県、四国は愛媛県）が、日本地図をイメージした場所に立って、どこから来たか、何が有名か、おいしいか等を話して自己紹介しました。はじめ全員が前を向いて座りましたが、みんなの意見で、顔が見えるよう輪になつて座りなおしました。あたたかい雰囲気の分科会でした。

基調講演は、明星大学教授 吉川かおり氏「『夢』をかなえるために」でした。夢とはなんだろう、夢はありますか？夢はどうしたらかなうだろう？等、参加者のみなさんも考えながら手をあげて、発言し



本人大会参加者の様子

牧野益武（まきのますたけ）さん

- ・発言者の方にインタビューをして交流してきました。

濱田竜輔（はまだりゅうすけ）さん

- ・「トーク」の進行役に、立候補して進行役をがんばりました。

前田直人（まえだなおと）さん

- ・吉川先生に就職先が決まりそうと伝えたら、頑張ってくださいと言われ、うれしかったです。他の県の支援者の方と交流しました。

吉川氏から、自分を知ること、仲間や支援者とつながることを提案されました。自分を知り、仲間を知り、夢をかなえる方法を考えるために「みんなで知る見る質問し、参加者がこたえました。みんなが自分のことを発表し、とても盛りあがりました。

休憩のあとは、青森県の藤川愛氏、宮城県の樋口亮介氏、秋田県の小山田弘佑氏が発表されました。名古屋の3名の方も、進行役をしたり、発表者に質問をしたり、手をあげて発表できたりと、積極的に参加され、会場のみなさんと楽ししく交流されていました。

サポートセンターbeing瑞穂 山本 真澄

◆大会式典◆

2日目は式典が行われました。「手をつなぐ母の歌」で始まり全育連佐々木会長、大会実行委員長が挨拶され、秋田県や国を代表してお越し頂いたいるご来賓からの祝辞がありました。

続いての式典では毎年数々の表彰が行われますが、今回は名古屋から、宮原あけみ理事が「第9回 全国手をつなぐ育成会連合会全国大会 秋田大会 会長表彰」を受賞いたしました。

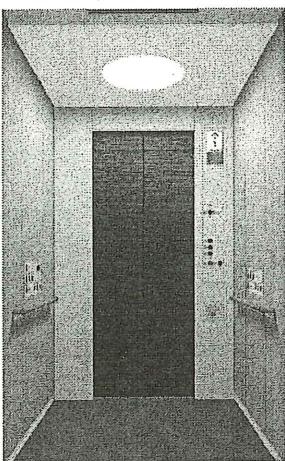
当日、宮原理事は残念ながら体調不良によりご欠席で残念でしたが、育成会活動への長年にわたる多大なる貢献が全国で認められました。本当におめでとうございます！！

その後の中央情勢報告や大会決議宣言などは時間の都合上参加できませんでしたが、大変良い大会だったと思います。参加の皆様お疲れさまでした。

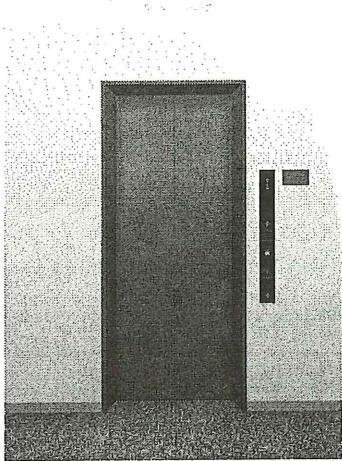


育成会福祉会館エレベーター建設着工のお知らせ

名古屋手をつなぐ育成会福祉会館では11月からエレベーター建設工事が始まりました。長年の会員のみなさんの希望が実現することになりました。工事期間中（令和7年2月末ごろまで）は、通行規制がかかり北側駐車場（アスファルト駐車場）への進入、退出は西側（三叉路側）からの道路のみになります。完成は令和7年2月末ごろを予定し、令和7年3月からご利用いただける予定です。完成後は車いすの方もご利用いただけます。会員の皆さまがエレベーターをご利用いただき、安全に3階まで上り下りできるようになります。



エレベーター内部予想図

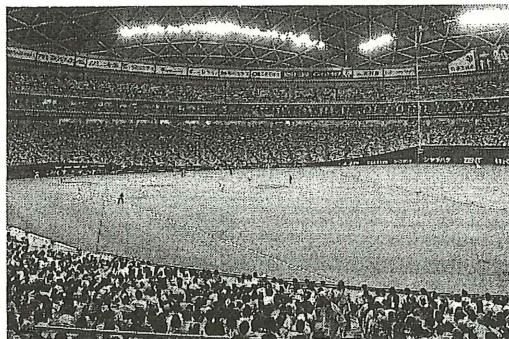


エレベーター入り口予想図



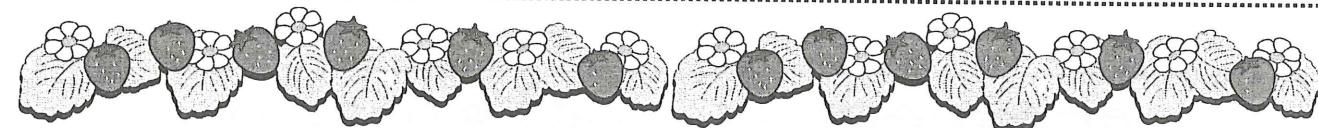
名古屋住友クラブ様 野球チケットありがとうございました

今年も、名古屋住友クラブ様から、バンテリンドームでの野球観戦のご招待をいただきました。シーズン中1試合5シート、全32試合で160席もの多くの席をご提供いただきました。会員の皆さまの多くの方々から観戦希望があり、観戦希望日が重なったりした時もありましたが、全てのチケットを会員の皆さまにお渡しすることができました。観戦当日は、ご本人は、明るい球場と外野の広い綺麗な緑の芝で躍動する選手に大喜びでした。保護者や支援者の方も開放的なドームでご本人と過ごすひと時は大変貴重で大切な思い出の一つになったそうです。チケットをご提供いただきました名古屋住友クラブ様並びにチケットの配付にご尽力いただきました名古屋市社会福祉協議会におかれましては、この紙面を借りて御礼を申し上げる次第です。



愛のフェスティバル（11月3日）開催中止について

今年の愛のフェスティバルについては、接近する台風や直前の降雨状況を鑑み、中止することとしました。雨天中止については、あらかじめ説明していましたが、11月1日に天気予報等を考慮して中止を決定しました。ところが、当日は晴れて、いい天気となりましたが、事前にお知らせさせていただいたこともあり、当日来られた方は数えるほどで、中止について、丁寧に説明させていただき、ご了解を得ることができました。

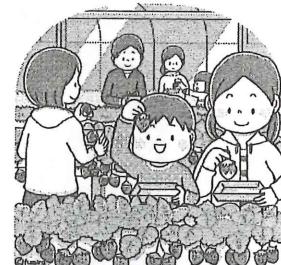


きょうしつ やがいかつどう ふれあい教室 “野外活動”

いちご狩りとバイキング

★ と き : 令和7年1月19日(日)

★ ところ : ○南知多グリーンバレイいこいの農園(いちご狩り)



○ピアシティ南知多でバイキング(昼食)

○魚太郎(さかな市場でお買い物)

○えびせんべいの里美浜本店(試食とお買い物)

★ 集合場所 : 名古屋手をつなぐ育成会福祉会館

★ 集合時間 : 午前8時50分(厳守)(雨でも行きます)

※帰りの時間は交通事情により異なりますが、午後4時ごろを予定しています。

★ 会費 : 1名 4,500円 ※当日集めます。

★ 募集人数 : 40名(原則15歳以上の障害のあるご本人と、付きそいは保護者または支援者1名)

★ のりもの : 観光バス 1台

★ 持ち物 : お小遣い、雨具その他必要と思われるもの

★ 申込期間 : 11月22日(金)~12月20日(金)

★ 申込方法 : 11月会長会にて配布する申込用紙に記入、育成会事務局へFAX(電話不可)

か郵送でお申し込み下さい。

いくせいかいじむきょくじゅうしょ 育成会事務局住所:〒456-0031 あつたくじんぐう 热田区神宮4-4-5 FAX 671-6214

※問い合わせは、担当:木崎(携帯TEL 090-8336-9593)までお願いします。

※申し込み多数の場合は抽選にさせて頂きます。



名古屋手をつなぐ育成会の 知的障害・発達障害擬似体験「なごやキャラバン隊やうまい！」 各方面にお呼びいただけております！！

令和元年に隊を結成してはや6年。コロナ禍はいったいどうなることかと思いましたが令和3年より細々と再開し、今では名古屋市様、また「名古屋市障害者理解に関する講師派遣事業」を委託されているマン・ツー・マンアニモ様からの応援もいただき、年間30件を超える研修のご依頼をいただけるようになりました。



今年度からは「差別と合理的配慮について」も考えていただけるようなプログラムも追加しました。少しずつ知的障害や発達障害のある人への理解が広がっている気がしてとてもうれしく感じています。メンバーも10月より1名増え（サポートセンターbeing 小本の保護者、田中真由美さん）、8名になりました！更にパワーアップして名古屋市中に理解の輪を広げ、障害のある人やその家族が不安な気持ちを持つことなく安心して生活でき、みんなが幸せに暮らせるようになればいいなあ…と思います♥

【令和6年度の活動報告（中間）】

○名古屋市職員向け障害理解 局長・課長職・課長補佐職研修・指定管理事業者研修

（※「ナゴヤあいサポート事業」あいサポートー養成研修を兼ねる）

○名古屋市障害者差別相談センター職員研修

○北区役所新人・転入者職員（新採用・転任）研修

○名古屋市教育委員会介助員研修

○名古屋市立西福田小学校（港区）4年生

○名古屋市立宝南小学校（南区）4年生

○南区民生委員児童委員協議会 会長研修

○熱田区民生委員児童委員協議会 研修

○しまだ学区（天白区）地域福祉推進協議会研修会

○西区社会福祉協議会 中高生サマーボランティア学習会

○名古屋市「障害者と市民のつどい」にて体験ブース出展

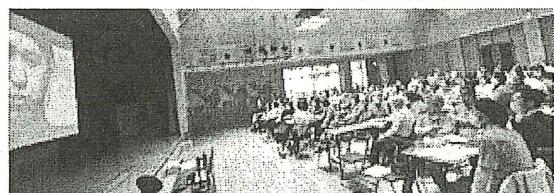
※他にも保育園職員研修、親の会研修、ヘルパー事業所研修、知的障害者支援事業所研修等

この後、企業向け研修（Nittera 日本特殊陶業市民会館職員研修）や、高校生・大学生・看護専門学校の学生さん向け研修、障害者自立支援連絡協議会のメンバー向け研修、介護保険事業所の職員さん向け研修等にお招きいただいています。

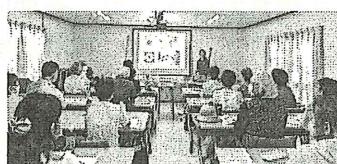
それぞれのお立場で受講されるので、仕事や生活の場に即した話や体験を盛り込む工夫をしています。知的障害・発達障害のある人のことに限らず、毎日の生活の中で「あ、あのとき聞いた話だな…。」と私たちや我が子のことを思い出していただければ幸いです。



＜名古屋市障害者と市民のつどい＞



＜熱田区民生委員児童委員協議会研修＞



＜しまだ学区（天白区）推進協研修＞



本人参加のページ



港区手をつなぐ育成会

せんとれあい

セントレアに行きました。

がつ にち せんとれあ い
 10月13日にセントレアへ行きました。

みゅーすかい の
 はじめてミュースカイに乗りました。

こくさいせん こくないせん おお ひこうき
 国際線と国内線に大きな飛行機から
 ブロペラ機までたくさんありました。

ひさ くうこう たの
 久しぶりの空港で楽しかったです。



各会

愛のフェスティバルの準備の中で

サポートbeing緑親

季節の深まりを感じるこのごろです。「秋」と言えば、「スポーツ」「読書」「ハロウィン」「芸術」。そしてやはり「愛のフェスティバル」ではないでしょうか。

秋のメインイベントとして、今年も名古屋手をつなぐ育成会において開催されます。

サポート being 緑親では、「緑区手をつなぐ育成会」の皆様と共に模擬店部として、フルーツの販売をしますが、一人でも多くの方に味わっていただくためにも日々打合せに力がります。

保護者会の他にも、本部の方では7月、9月、10月に模擬店実行委員会が行われました。担当者の顔合わせから始まり、設営や価格の検討、調理器具の準備など。安全最優先で入念に確認し合い、当日に備えました。

フェスティバルがこれからも地域交流のきっかけの場になり、来場される皆様とともに「愛」「夢」「季節」と感じられる1日になりますように。

私たち、サポート being 緑親がお手伝いさせていただることに感謝しております。(鈴木 香織)

<残念ながら本年度の愛のフェスティバルは中止になりました。>



各区・各会

北区手をつなぐ育成会

「農業センターdelaふあーむ」へ行って来ました。

北区のふれあい教室は、10月5日に「農業センターdelaふあーむ」へ行ってきました。リニューアルされてちょうど1周年というタイミングでした。10月になれば季節的にも良い時期だと思い、決定したにもかかわらず、残暑も厳しい暑い日になりました。

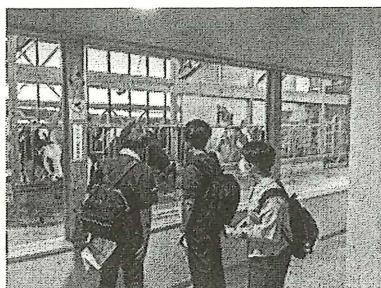
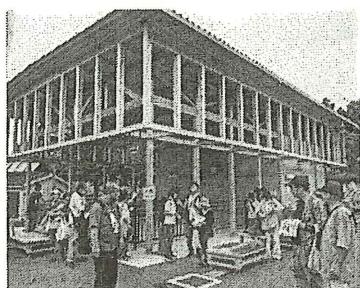
牛舎やニワトリ舎が、昔来たときに思った匂いや汚れを覚えている人からは、すごく綺麗になってビックリしたと話題になり、牛舎は、最新の搾乳機があり、牛が搾乳機に入って行く姿や搾乳されているところなど最新の様子を見ることが出来て、大変驚きました。



ご本人達はハロウィンの飾りのかぼちゃをスマホで撮ったり、大道芸を見たりといろいろなところで楽しんでいました。

たくさんの参加者が、まとまって昼食を食べるところが少ないので、参加者の弁当を用意して、日陰で食べました。いろいろと交流もできました。

帰る間際には、たいへん暑いので、ジェラートの店でアイスを食べて、たいへん美味しかったです。暑い日でしたが、一日楽しく過ごすことができました。

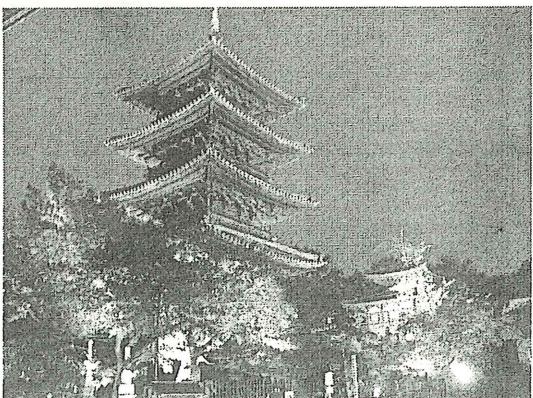
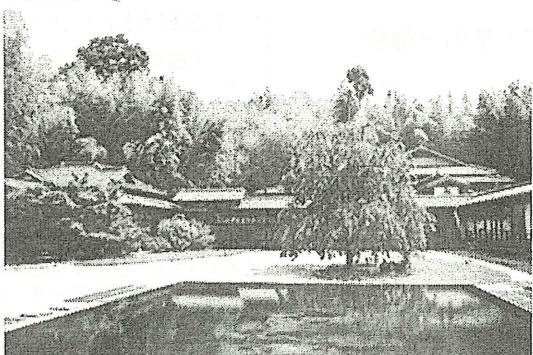


行って見て聞いて

Information

八事山興正寺に出かけてみませんか。

八事山興正寺は様々な種類のモミジが秋の境内を彩ります。境内には観音堂や能満堂など、江戸時代に建てられたお堂がたくさんあり、なかでも文化5年(1808)に建立された木造五重塔は国の重要文化財に指定されています。普門園内、茶室竹翠亭からの景観も必見です。紅葉のきれいな時期にぜひ出かけてみませんか。



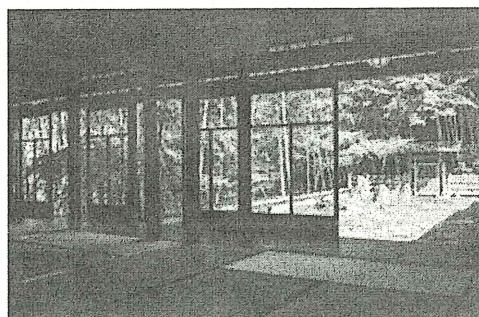
住 所：名古屋市昭和区八事本町78番地

料 金：普門園拝観 500円

紅葉見頃：11月下旬～12月上旬

電話番号：052-832-2801

QRコード



お悩み相談室～ひとりで悩んでいないで相談してみませんか？～

名古屋手をつなぐ育成会の相談事業である「育成会お悩み相談室」は、子育て経験のある親や相談支援専門員などが、皆さんのお気持ちが少しでも楽になるよう、話を聞きします。「なかなかことばが出てこないので心配」「発達が少し遅いのかも？」「就園・就学について」「福祉サービス・制度について」「親亡き後はどうなるの？」など、お気軽にご相談ください。



※個人情報は厳守します。

24時間受付フォームを始めました



○名古屋手をつなぐ育成会 お悩み相談室
(月～金 10:00～16:00 ※祝日・振替休日は休み)

TEL : (052) 671-6211 FAX : (052) 671-6214 (担当 濱田)

【当法人はこちらも運営しています】

○中川区障害者基幹相談支援センター（月～金、第2・4土 9:00～19:00 ※祝日・振替休日は休み）

障害のある人の身近な相談窓口です。

障害者(児)とその家族の地域における生活を支援し、自立と社会参加の促進を図ります。

TEL : (052) 354-4521 FAX : (052) 354-2201

例会のお知らせ

	12月	令和7年1月
支部活動対策部	3日（火）10:00～	7日（火）10:00～
会長会	19日（木）10:30～	16日（木）10:30～
広報啓発委員会	令和7年1月号原稿締切 12月22日（日）	令和7年2月号原稿締切 1月31日（金）

☆印は、会員さんどなたでもご参加できます。

そだつ・はたらく部会	—	21日（火）サポートセンター-being 小本見学
くらす・まもる部会	☆12日（木）10:00 「高齢者保護者と障害者世帯の金銭管理」	☆27日（月）10:00 「防災について熱田消防署の救命講習」
支援プロジェクト	9日（月）名古屋手をつなぐ育成会ヘルパー現研修 10日（火）中京大学豊田キャンパス 現代社会学部学生向け 11日（水）名古屋市教育委員会スクールバス添乗員研修 17日（火）なごやあいサポート研修（局長研修） 【名古屋市障害者理解に関する講師派遣事業】 16日（月）①名古屋市職員課長補佐研修 18日（水）②名古屋市指定管理業者研修 26日（木）③名古屋市職員課長補佐研修 16日（月）19日（木）名阪近鉄バス スーパー介助員研修 25日（水）名古屋市立港保育園 26日（木）名古屋市立中央看護専門学校（東区）	—
☆ふれあい教室	—	本部19日（日）いちご狩り 守山区26日（日）又は2月23日（日） フライングディスク 昭和区26日（日）料理

表紙について

「わたしのマイブーム♡アクアビクス」

いつも集中してやっています。バラバラにしては何度も作り直す事も！

緑区 村松 亜也美

10月*名古屋手をつなぐ育成会事業・行事

2日(水)・4日(金) 支援プロジェクト部会 やろまいか
擬似体験【宝南小学校(南区)4年生】
於宝南小学校

6日(日) 支援プロジェクト部会 やろまいか擬似体験
【障害者と市民のつどい ふれあい広場】
於 Hisaya Odori Park テレビトーヒロバ

8日(火) 支援プロジェクト部会 やろまいか擬似体験
【南区民生委員児童委員協議会会長研修】
於南区役所

10日(木) 支援プロジェクト部会 やろまいか擬似体験
【名古屋市障害者理解に関する講師派遣事業
名古屋市健康福祉局福祉分野の新規職員(2年
目)向け研修】
於中土木事務所

16日(水) 支援プロジェクト部会 やろまいか擬似体験
【名古屋市差別相談センター職員研修会】
於名古屋市社会福祉協議会

支援プロジェクト部会 やろまいか擬似体験
【名古屋市障害者理解に関する講師派遣事業
指定管理事業者研修】
於中土木事務所

19日(土) 青年教室(小本・吹上・あつた・瑞穂・若水)

20日(日) フライングディスク教室
於3階ホール

21日(月) 支援プロジェクト部会 やろまいか擬似体験
【名古屋市障害者理解に関する講師派遣事業
名古屋市職員向け障害理解 課長職研修】
於名古屋国際センター

***名古屋手をつなぐ育成会会議等**

1日(火) 支部対策部会
広報・啓発委員会
於3階ホール

3日(木) 第36回事業推進会議
広報・啓発委員会
於第1会議室

7日(月) 学習部会
於第1会議室

8日(火) 広報・啓発委員会
於第1会議室

9日(水) 愛のフェスティバル 模擬店部
於第1会議室

15日(火) 愛のフェスティバル バザー部
於第1会議室

17日(木) 10月期会長会
於3階ホール

22日(火) そだつ・はたらく部会 「なごや職業開拓校」
見学会
於なごや職業開拓校

G H世話人会議
センターエネルギー長・管理者会議
於3階ホール

24日(木) 事務員研修
於3階ホール

25日(金) 障害支援区分認定審査会学習会
於第1会議室

28日(月) 愛のフェスティバル バザー部
於第1会議室

29日(火) 愛のフェスティバル 催事部
於第1会議室

31日(木) くらす・まもる部会「成年後見制度について」
於3階ホール

***各区・各会行事**

2日(水) 守山区育成会 施設見学 於町北ホームゆうやけ

5日(土) 港区育成会 サツマイモの収穫しませんか
於東海市の畑

6日(日) 名東区育成会 ふれあい交流会
於名東区在宅サービスセンター

西区育成会 成人部カラオケ
於カラオケビッグエコー名古屋伏見店

13日(日) 热田区育成会 热田区民まつり 於白鳥公園

港区育成会 社会見学セントレアへいこう
於中部国際空港セントレア

20日(日) 守山区育成会 バスハイク
於恵那銀の森、恵那峡ワンダーランド

北区育成会 きた福祉フェスティバル

於北区役所付近
東区育成会 なごやかまつりひがし
於建中寺公園

22日(火) 千種区育成会 桜山女学園中学校「人権講座」
於桜山女学園中学校1年生の教室

24日(木) サポートセンターbeing 若水 伊藤所長を囲んで意見交換会
於ルブラ王山レストランアンポメ
さわらび園 母親研修会 於さわらび園

26日(土) 千種区育成会 スイレン除去アクティビティ
2024 於東山新池

26日(土)・27日(日) 瑞穂区育成会 みづほ生涯学習センターまつり 2024
於瑞穂生涯学習センター

***他団体関係事業・行事**

6日(日) 障害者と市民のつどい ふれあい広場 第40回 2024
障害のある人も風に吹かれて交流ひろば
in栄 於 Hisaya Odori Park テレビトーヒロバ
稻垣理事長他出席

12日(土)・13日(日) 第9回全国手をつなぐ育成会連合会
全国大会 於秋田県秋田市あきた芸術劇場
「ミルハス」他 稲垣理事長他 10名出席

12日(土) 第23回全国障害者スポーツ大会結団式
於名古屋市公館
古川常務理事出席

21日(月) 名古屋国際会議場現地見学会
於名古屋国際会議場
濱田副理事長、木崎理事出席

23日(水) 令和6年度第1回愛知県障害者雇用審議会
於愛知県自治センター
木崎理事出席

24日(木) 令和6年度 指定障害福祉サービス事業者等講習会(集団指導)
於名古屋市中区役所ホール
共同生活援助事業所管理者出席

26日(土)～28日(月) 第23回全国障害者スポーツ大会
於佐賀県 SAGA サンライズパーク
稻垣理事長、名古屋市選手団出席

27日(日) 愛知国際アリーナにおける施工状況確認会
於愛知国際アリーナ(IGアリーナ)
濱田副理事長出席

29日(火) 瑞穂公園における広場及び地下駐車場整備に関する説明会
於名古屋市公館
濱田副理事長、加藤理事出席

31日(木) 白鳥学区 SDGs 講演会＆コンサート
於熱田文化小劇場
熱田区支部奥村会長出席

訃報

中川区会員 鬼頭 豊子 様 享年69歳 令和6年8月11日 ご逝去
瑞穂区会員 (ご子息) サポートセンターbeing 瑞穂 利用者 石原 信之 様 享年55歳 令和6年10月20日 ご逝去
亡き方のご冥福を 心よりお祈り申し上げます



秋篠宮ご夫妻も
ご臨席



開催地の佐賀県
選手団のパレード→

佐賀新聞の号外
(10月26日(土)
発行)より転載

第23回 全国障害者スポーツ大会

SAGA 2024 開催！！

第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA 2024が、令和6年10月26日(土)～28日(月)の3日間、佐賀県の「SAGAサンライズパークSAGAスタジアム他」において開催されました。

▼名古屋市選手団は選手33(うち知的17)及び役員38の総勢71名が、10月24日(木)～29日(火)の6日間の行動日程で参加し、メダル獲得数は「金8、銀4、銅14」で、合計26個の成果をあげました。当会からも3名の会員さんが選手として出場されましたので、以下に成績をお知らせします。

【フライングディスク競技】

宮原 晋平さん(北区)：「ディスリート5」グループ4位・「ディスタンス」グループ6位

鬼頭百合子さん(中川区)：「ディスリート5」グループ7位・「ディスタンス」グループ4位

【ボウリング競技】

佐々木貴志さん(名東区)：グループ3位(銅メダル)



宮原さん↑

鬼頭さん→

ディスリート5
ディスタンス
がんばりました！！



佐々木さん↑

ボウリング
銅メダル！！



名古屋市長の↑
稻垣理事長と

←北九州で有名な
「草刈機まさお」の
パネルみつけた！